

愛知総合工科高校から中学生の皆さんへ 第6号
～ 将来のテクノロジストへの応援メッセージ ～

中学生のみなさんの将来の夢は何ですか？もしかすると、皆さんの中には将来の夢が見つからず、進路選択に悩んでいる人もいるかもしれません。私自身の話をさせていただくと、ちょうど中学生の頃に見たテレビ番組がきっかけで、1級建築士が行う設計という仕事に憧れ、大学では建築学を専攻しました。その後、大学4年生での恩師との出会いをきっかけに、工科高校の教員を志したことを今でも鮮明に覚えています。

夢を追い続けることは、成長するために必要な要素です。私自身、目標達成の大きなモチベーションに繋がると信じています。なりたい自分をイメージすることで、どんなに困難な事でも立ち向かうことができる、そんな力を秘めています。ところが、夢を追い続けると「これは自分にとって本当に正しい選択なのか。」「実はもっと自分に合った夢があるのではないか。」と不安を感じることもあります。私自身がそうでした。大切なことは、みなさんの夢に対する後押し（応援）だと思えます。自分の夢を後押し（応援）してもらうことは、目標達成の大きな原動力になります。そして、後押し（応援）してくれている人がいることで、自分の行動に自信を持つことができ、努力を積み重ねることができます。私も恩師と出会い、多くのことを学ぶ中で「先生のような教員となり、自分の好きな建築学を通じて技術者を育てる」という新たな夢に確信を持つことができました。そして今、教員としての夢を実現させ、みなさんの夢の後押し（応援）をしていくことが、私にとっての使命だと考えています。

愛知総合工科高校には、みなさんの夢を後押し（応援）してくれる環境が整っています。本校の校訓である「夢志（ゆめ）実現、輝かせ 知・技・心」にもあるように、愛知総合工科高校では、最先端の設備機器による「ものづくり」を通して、知識を学び・技術を磨き・心身を鍛えることで、志を持った人材を育成しています。「ものづくり」とは「人づくり」です。私たちは、いつもみなさんに寄り添い、学習・資格取得・進路選択など、夢志（ゆめ）の実現に向けて、全力で後押し（応援）していきます。

愛知総合工科高校 建設科 箕田知之